



# Rotary Club of AMA weekly report.

2015-16年度  
国際ロータリーテーマ



## 世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 RI 会長 K.R.ラビンドラン 第2760地区ガバナー 加藤 陽一

会長 東海 広光 副会長 西川 広樹 幹事 児玉 憲之

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

事務所 〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル

TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp



基目寺観音

## 2016年6月 6日(晴れ) 第1週 第2154回例会

**Song** ”君が代・奉仕の理想”

**Visitor** 船橋茂行君、鈴木文勝君、鈴木弘二君  
(小牧RC)、堀田徹君(名古屋城北RC)

**Guest** 米山奨学生 グエン シン コン君

### Attendance

会員	77名	欠席	11名	出席率	82.26%
----	-----	----	-----	-----	--------

### President Time

東海 広光 会長



皆さん、こんにちは。先週は国際大会に、あまRC総勢26名で参加してまいりました。今日は国際大会報告ということで大竹敬一国際奉仕委員長に報告をしていただきます。「最初に会長が10分ほどお願いします」とセントレアに着いてから依頼されましたので、後程少しお話をさせていただきます。今年度の会長挨拶は、ロータリーの話ばかりで申し訳ございませんでしたが、今日が最後でございます。来週は西川副会長に点鐘、そして会長挨拶をお願いいたしましたのでご期待ください。今日はロータリーの女性会員の歴史についてお話をさせていただきます。

女性会員の入会に關しての歴史は結構古く、1916年7月、アイルランドのダブリンRC提案に端を發し、その後しばしば蒸し返されてきました。が、1950年(昭和25年)

のRI国際大会において、インドのロータリークラブから女性会員を認めようとの提案がなされました。しかし否決されています。その後も何度か女性会員を認めようとの提案がなされましたが、ことごとく否決されてきました。もっとも、女性の社会的地位が向上するにつれて、女性会員入会への支持も次第に増えていったようですが、それでも規定審議会で多数を占めるまでには至りませんでした。ところが1977年(昭和52年)に、アメリカのカリフォルニア州にあるデュアルテRCは、定款に真っ向から反して3名の女性会員を入会させました。そしてこれを受けて、国際ロータリーはデュアルテRCのロータリークラブとしての認証を取り消したのです。そこでデュアルテRCは、国際ロータリーを相手に訴訟を起こすことになりました。カリフォルニアでの最初の裁判では、国際ロータリーが勝訴しました。これに対してデュアルテRCは控訴し、今度はデュアルテRCが勝訴したのです。そしてさらに国際ロータリーが上告し、最終的にアメリカ連邦最高裁判所において審理がなされました。そして1987年5月4日に連邦最高裁判所はデュアルテRCに軍配を上げ、ロータリークラブは性別を理由に女性会員を拒否することはできないとの判断を下しました

<b>Today</b>	6月13日(第2155回)
担当	立松 絹久 プログラム委員長
演題	卓話 「津島神社から伊勢神宮まで100km歩いて」 東海 広光 会長
<b>Next Week</b>	6月20日(第2156回)
担当	伊藤 正征 親睦活動委員長
演題	あまRC創立記念夜間例会 大竹和美君在籍50周年記念 於 名鉄GH 18:00

た。この裁判中も、規定審議会では女性会員を認めるべきとの提案がなされていましたが、やはり承認されるまでには至りませんでした。そして1989年1月、シンガポールで開かれた規定審議会において、ロータリークラブの入会資格要件より性差別を撤廃するという歴史的な決定が行われ、定款を善良な成人と変更され、女性会員の入会が認められるようになりました。1990年には世界の女性ロータリアン数は20217人となり、女性ロータリアンをもつ国は30カ国、女性ロータリアンがいるクラブは4872クラブとなりました。（1990年4月7日現在）その時、日本の女性会員数は16名でした。女性会員を認めようという考えは、年々支持を集めていたとはいえ、世界には様々な風俗、習慣、思想を持った国家・民族がいます。もし、デュアルテRCの裁判がなければ、未だに女性会員が認められていないかもしれませんし、少なくとも女性会員が認められるまでにもっと多くの時間を要したものと思われる。その意味でも、この裁判はロータリーを劇的に変えることになった、重要な裁判であると思います。日本の女性ロータリアン第1号は1989年、2500地区北海道清水RCの松田郁子さんです。職業は清水電報電話局の所長さんでした。そして第2号も2770地区幸手RCの佐久間昌子さんです。この方も幸手電報電話局の所長さんです。また、女性のガバナー第1号はお隣の地区、岐阜県・三重県の2630地区、桑名北RCの田中稔子さんです。彼女は入会4年で会長、8年目で2007～2008年度のガバナーに就任されました。現在女性会員はクラブだけでなく、地区の委員長、ガバナーさらには、RI理事やロータリー財団管理委員長を務めるなど、地区やRIでも活躍しています。

## Secretary Report

### 児玉憲之 幹事

1 山田尊久さんに第一回米山功労者感謝状が参りました。



米山奨学生 コン君に奨学金贈呈



- 2 第七回次期準備理事会のご案内  
日時 6月6日（月）17:00  
場所 月の間 名鉄グランドホテル 12F
- 3 第12回定例理事会のご案内  
日時 6月6日（月）17:30  
場所 蘭の間 名鉄グランドホテル 12F
- 4 現次合同理事会のご案内  
日時 6月6日（月）18:00  
場所 スカイダイニングG 名鉄グランドホテル 12F



2016-17年度地区大会実行委員会より

船橋茂行君、鈴木文勝君、鈴木弘二君（小牧RC）



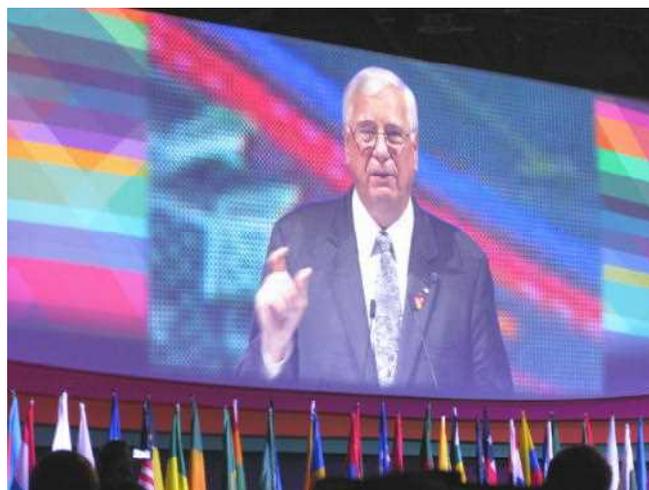


東海広光 会長

本日は、5月28日から6月1日まで韓国・高陽市（こやんし）で開催されましたロータリー国際大会報告ということで、大竹敬一国際奉仕委員長が後半、私が前半10分位発表をさせていただきます。まずもって、国際大会参加の皆様お疲れ様でした。そしてご参加いただきましてありがとうございました。私、今回で国際大会へ参加したのは4回目でございますが、開会式に参加しスタートから終わりまでお話を聞いたことは初めてでございました。事前に大竹敬一国際奉仕委員長と相談いたしまして一度は終わりまで参加し、どんな内容で国際大会開会式が行われるのかを見てみたいと話をしていました。今回参加していただきました皆様にはロータリアンとして貴重な体験をしていただいたと思います。早めに会場へ行きましたので割と前の方へ全員が座ることができ、同時通訳でお話を聞くことができました。また大西クラブ会報委員長には大変沢山の記念写真やスナップ写真を撮っていただきました本当にありがとうございました。

文化的多様性と規模の大きさから「ミニ国連」と呼ばれるロータリー国際大会は、日本から約8,000人が登録され、地元韓国からの登録者数は23,698名、世界160カ国から過去最高となる43,000人の出席者を記録いたしました。韓国観光公社によりますと、地元経済への影響は推定2925億ウォン（280億円）で1800件の雇用が創設されます。また、大会の開催に伴い、飲食業、ホテル、サービス、小売店の分野で1200件の仕事新たに必要にされるとのことです。

開会式ではホログラムによる、ロータリー創始者ポール



・ハリスも登場し壇上でラビンドランRI会長と対面しました。ロータリーのこれまでの進展について、ラビンドラン会長がポール・ハリスに報告。その後、聴衆のほうに向きなおったラビンドラン会長は、ロータリー会長としての一年を振り返り、クラブの運営の柔軟性と自律性を高める最近の規定審議会の決定に触れました。「毎週の例会と食事という伝統的なロータリーのモデルは、私たちが入会の対象とすべきあらゆる年齢の職業人にとって実行可能な選択肢ではないかもしれません」とラビンドラン会長。「今回の審議会は、ロータリー史上どの審議会よりも進歩的な変更を定款に加え、これまでよりも野心的なレベルでロータリー運営が行われていくよう未来に向けたのです」と申されました。ロータリーが創立され111年、RIはロータリーを大きく変えて行くような気がいたしました。国連の潘基文（パン・ギムン）事務総長も挨拶され「ロータリアンは素晴らしい活動を世界中で行っています。皆さんの活動は、国連が目標を達成し、世界からの理解を得る上で大きな力となっています」そしてロータリーのリーダーシップと、人道的活動への懸命な取り組みに感謝を述べました。特に、ポリオ撲滅のための資金調達とアドボカシー活動におけるロータリーの貢献を強調しました。世界のポリオ撲滅推進活動においてユニセフの役割に言及した事務総長は、「身体を麻痺させるこの病気を撲滅するために力になれることを、国連は誇りとしている」と述べました。「今後も闘い続けなければなりません。引き続き声を大きくして、各国政府からの支援が必要であることを訴え、撲滅キャンペーンへの認識向上をロータリーと共に進めたい」と述べられました。そしてもう一人、ラビンドラン会長の出身国、スリランカのウイクラマシンハ首相は、戦争で疲弊していたスリランカで20年前にポリオが撲滅されたことに触れ、政府とロー

タリーのような奉仕団体との協力について話しました。「ロータリーは、すべての国のすべての地域社会が必要とするものをもたらしてくれます」と述べた上で、ロータリーは「公職に立候補しなくても、力を合わせて地域に変化をもたらす方法」を人びとに与えることによって政府の仕事を補っていると話しました。また、ラビンドラン会長は会長在任中スリランカへ10日程しか帰国してないそうです。日本政府は、ロータリー、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）が先導し、ビル&メリンダ・ゲイツ財団も支援する世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）が中心となって進めるポリオ撲滅活動に対し、1988年以来、実に553億円を寄付しており、これは各国政府からの寄付においては、世界第3位を誇ります。1988年当時、年間35万件あったポリオの発症数は、2014年には400件以下にまで減少しており、このようなポリオ撲滅への大きな進展に日本も大きく貢献してきたことが評価され、昨年国際ロータリーは安倍首相にポリオ撲滅推進功労賞を授与しています。最後に今回の国際大会、2760地区では464名の皆さんが参加されました。西尾張分区では40名が参加し、我があまRCは26名と全83クラブ中、加藤陽一ガバナーが所属する瀬戸RCを除き断トツの一位でした。これは大竹敬一国際奉仕委員長が、年度初めから「韓国国際大会へ行こう」という声掛けをしていただいたお蔭と感謝申し上げます。そしてもう一つ、大竹和美初代会長から築き上げられ、脈々と受け伝えてこられたあまRCのDNAがこういう結果を生み出したのだと思います。本当にありがとうございました。そして渡辺ロータリー財団委員長には美味しい食事のお店の予約と準備をしていただき、参加者全員大喜びです。大変お世話になりました。そして次年度篠田年度は100年前、1917年のアトランタ大会で、当時のアーチ・クラフ会長が「世界でよいことをする」ための基金の設立を提案。最初に寄せられた26ドル50セントの寄付から、今日までに世界有数の財団に成長したロータリー財団は、これまでに30億ドル以上をプログラムやプロジェクトに提供してきました。財団生誕の地で行われるロータリー財団100周年の祝賀は「世界でよいこと」をしてきた1世紀を誇るとともに振り返り、これからの1世紀の課題を語りあう最高の国際大会と位置付け、100年前と同じアトランタで開催されます。今日6月6日まで財団100周年特別割引にて登録を受け付けてい

ますので、どうか大勢の皆様にご参加いただきますことをお願い申し上げまして国際大会の発表とさせていただきます。

国際奉仕委員長 大竹敬一君



5月28日、韓国仁川空港に降り立った東海会長以下、あまRCのメンバー26名（同伴者を含む）は、その足で金浦空港に近い国際大会会場・KINTEXに向かいました。大会前日に現地での登録を済ませるためです。過去の苦勞からの教訓と、今西会員の提案によるものでした。結果は大正解と思います。昼食も会場ですませました。

その後、李王朝の宮殿であった景德宮を観光し、ホテルにチェックインしました。夕食は、渡辺均PPのお世話で、ワタリガニのコースをいただきました。生を醤油につけたもの、カニ鍋、チジミも美味しかったです。

2日目は、いよいよ国際大会開会式です。内容については、東海会長のご報告に網羅されています。感想を少しだけ述べます。さすが韓国、素晴らしい演出だったと思います。開会式後のアトラクションも、布を使った民族演舞、国民的歌手のレーナ・パークの歌唱力も感心しました。昼食は、前日に続き第二会場前の特設フードコートでした。



ホテルで休憩した後は、2760地区のガバナーナイトに全員で参加しました。2760地区がガバナーナイトを開催するのは、あま・真木年度のリスボンからだそうです。ビンゴに当たった某家田会員は、間食で食べた貝にもあたり、翌日途中でリタイヤを余儀なくされます。(伊藤会員が「海外では食べ物に気をつけましょう」と、言っています。当たる前、いや当たり前のことですね・・・)

3日目は、ほぼ全員で観光です。ソウルの定番、ソウルタワー（ソウルをよく知る方にはナムサムタワーでお馴染み）、南大門付近でのショッピング、骨董品の街・仁寺洞（インサドン）の散策と続き、昼食は石焼ビビンパと、豆腐チゲでした。



自由時間の後、夕食は何と言ってもカルビ焼肉です。カルビはもちろん、ミノもホルモンも、柔らかく、とっても美味しかったです。昼食も夕食も、やはり渡辺PPにお世話になりました。お値段もお値打ちでした。本当にありがとうございました。



最終日は、北朝鮮が韓国に侵入するために掘られた第3トンネル見学の組と、自由行動の組に分かれました。私は前者なので、その報告をします。同様のトンネルは、脱北

者情報によれば、約20カ所あるらしいです。そのうち4つが見つかっており、3番目に見つかった第3トンネルがソウルから一番近いので、訪問者が多いそうです。



まず、あのイムジン川を望む韓国最北の観光地・イムジンガを訪ねました。満州鉄道の名残の白い橋は、自由への思いを含め「自由の橋」と呼ばれています。戦争で爆破された列車の残骸が展示されていたのが印象的でした。北朝鮮が見える展望台では、金大中時代のケソン工業団地（今はホッタラカシ）などが見えるのですが、この日はガスっていて、はっきりとは見えませんでした。やはり金大中時代（太陽政策時代）に建設された北朝鮮へ向かうはずの立派な列車の駅（名前を忘れましたが）、今は一日一本、ソウルとの往復便があるだけだそうです。



さて、第3トンネルです。まずケーブルカーで地下に降り、トンネルに入ります。狭いトンネルを歩いていくと、北朝鮮まで170mの地点までたどり着けます。滑稽なのは、トンネルの両側の岩が黒く塗られていることです。これは北朝鮮が、石炭を掘る穴だと言い訳をするために、後から塗ったものだそうです。

イムジンガ以外の訪問地は、DMZ（非武装地帯）にあり、

ほとんど撮影禁止地区です。最後に寄った売店にDMZ米など、DMZグッズを売っていたのが、複雑な気持ちにさせました。と言いながら私は、ゴルフボールとTシャツを買いました。最後の昼食は、プルコギとDMZ米をいただきました。ソウルに帰り、自由行動組と合流したのち、仁川空港へ向かいました。最後になりますが、温かい気持ちでご協力いただいた東海会長はじめ参加者の皆さんと、常に適切な対応をしていただいた今西会員に、心より感謝いたします。ありがとうございました。

親睦活動委員会

6月の誕生日のみなさん			
会 員	誕生日	夫 人	誕生日
神戸 政治	S5.6.15	後藤美智子	S.9.6.1
光岡 朗	S9.6.4	(袈裟美)	
清水 明俊	S16.6.17	山田 旬子	S.14.6.3
宮下 忠克	S22.6.3	(幸治)	
立松 絹久	S31.6.6	清水千鶴子	S.17.6.23
今西 邦弘	S.36.6.1	古川香代子	S.20.6.20
北澤 英一	S.39.6.25	舩原 里子	S.22.6.22
中島 英之	S40.6.26	田中 裕子	S.26.6.13
加藤 徹	S41.6.14	(正博)	
田邊 正紀	S44.6.7	石田真理子	S.29.6.16
		鈴木 恵子	S.29.6.20
		(正徳)	
		大西 恵子	S.41.6.28
		稲垣美由紀	S53.6.2
		(秀樹)	

敬称略

祝えや いざ 君のバースデー

いついつまでも 健やかなれ

例 会 変 更		
例会日	クラブ名	場 所
6/14 (火)	名古屋名東	国際ホテル
6/15 (水)	名古屋アイリス	グランコート名古屋

委 員 会 報 告

「東海年度第4回新会員研修会&懇談会」

開催日：平成28年5月18日（水）

報告者：鈴木正徳 RLI地区研修委員

平成28年5月18日（水）、名古屋観光ホテル1階「エスコフィエ」において、入会3年未満の会員を対象に、東海年度第4回新会員研修会を開催いたしましたので報告いたします。昨年の8月、11月、今年の2月に続き、第4回目の開催です。参加者は、総勢24名でした。はじめに、東海会長、高山クラブ奉仕委員長、真木ロータリー情報委員長、後藤袈裟美S.A.A補佐に激励のお言葉をいただいたのち、地区研修委員会の研修スタイルに準じたフェイス・トゥ・フェイスの質問形式の研修が始まりました。今回も、会歴の長さに関係なく、一人ひとりに質問をランダムに当てていきますので、参考書を片手に、質問を推理して答えを準備します。従って、誰一人眠気は生じません。あっという間に約1時間の研修会が終了しました。19時05分より質疑応答を兼ねた懇談会を開催いたしました。篠田正志会長エレクトの乾杯の発声の後、和気あいあいの雰囲気のもと、多くの質問や疑問点が出され、東海会長はじめ先輩会員が丁寧に回答していきました。最後に、チャーターメンバーを含む歴代会長に多数ご参加いただきました東海年度最後の新会員研修会が無事終了できましたこと、研修会及び懇談会を企画していただきました東海会長、真木伸一ロータリー情報委員長に感謝を申し上げますとともに、参加をいただきましたクラブ会員の皆様にも、大変有意義な会となりましたことに改めて感謝申し上げます。

次年度におきましても、新会員研修会を計画中のこと、さらに内容の濃い研修会となるよう、今から準備に取りかかりたいと思います。



2016-17年度地区大会実行委員会 実行委員長 船橋茂行君（小牧RC）

- ・2016年度地区大会のPRに参りました。皆様のご登録・ご参加をよろしくお願いいたします。

東海広光 会長

- ・小牧RC、船橋茂行君、鈴木文勝君、鈴木弘二君、ようこそあまRCへ。心より歓迎申し上げます。
- ・韓国国際大会ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。参加者全員で開会式に出席し、ラビンドランRI会長と、スリランカのラニル・ウィクラマシンハ首相、潘基文国連事務総長の挨拶が直接聞けた事に感動でした。
- ・渡辺君、国際大会では大変お世話になりました。有り難うございました。蟹も焼肉も石焼きピピンバも、全てが大変美味しく、全員大喜びでした。また行きたいですね。
- ・山田幹夫君、20年熟成黒みりん、テレビで見ました。「黒みりんミルク」をロックで飲みたいです。
- ・歴代会長会ご出席の皆様、色々ご指導有り難うございました。もう少しですので、よろしくお願いいたします。
- ・コーラス部、緑区民音楽祭参加の皆様、お疲れ様でした。野田さんのピアノ独奏、大変素晴らしかったです。

西川広樹 副会長

- ・国際大会出席の皆様、お疲れ様でした。

児玉憲之 幹事

- ・国際大会にご参加の皆様、お疲れ様でした。

山田尊久君

- ・ロータリー国際大会にて、ラビンドラン会長を目の前にして、元気づけられました。東海会長、大竹敬一国際奉仕委員長、お世話になりました。渡辺君、楽しい時間を持つことができました。有り難う。
- ・長女結婚祝い、有り難うございました。将来のロータリアンを目指してくれるよう願っています。

黒野晃太郎君

- ・ソウル国際大会参加の皆様、楽しく過ごすことができました。有り難うございました。
- ・来年は6月10～14日アメリカ・アトランタです。参加してください。
- ・甲状腺ガン良性でした。一安心です。

山田幹夫君

- ・5月28日中京テレビ「満天青空レストラン」に家族全員で出演し、当社の味醂を紹介してもらいました。放送後の反響の大きさに驚いています。
- ・家内と5月末、南イタリアへ10日間の日程で旧婚旅行に行ってきました。

大竹敬一君

- ・ソウル国際大会にご参加の皆様、有り難うございました。

山田幸治君

- ・神降地（上高地）に行ってきました。天気も良くて、ウグイスも沢山鳴いていました。今年はカッコウが鳴きませんでした。今年は帝国ホテルに宿泊して、屋は五千尺でビーフシチューを戴きました。あんな美味しいビーフシチューは初めてでした。

酒井和雄君

- ・山田幹夫君、ご夫婦テレビ写り良好。
- ・渡辺君、美味しいお酒有り難う。

後藤袈裟美君

- ・家内が心温まる、誕生の祝花大喜びでした。有り難うございます。

家田安啓君

- ・韓国では体調不良のため、ご心配をおかけしました。元気になりました。

稲垣秀樹君

- ・家内に素敵な花をいただき、有り難うございます。

伊藤英毅君

- ・昨日、緑区文化小劇場で、コーラスの発表をしました。楽しい時間でした。参加下さった皆様、有り難うございました。

木下章吉君

- ・加藤憲治君、先日はお世話になりました。有り難うございます。

北野庸夫君

- ・あまコーラス部、緑区小劇場での発表会に参加しました。野田さんのピアノ独奏、素晴らしかった！

黒川元則君

- ・本日の準備理事会、現次合同理事会、よろしくお願いします。

水野 眞君

- ・ソウルのお土産有り難う。以前のソウル大会を思い出します。国際大会も何回もですが、殆ど忘れまして。

大西晃弘君

- ・ソウル国際大会にご参加の皆様、大変お世話になり、有り難うございました。

篠田正志君

- ・国際大会参加の皆様、お疲れ様でした。

RIソウル国際大会参加者一同

- ・ソウルでの食費の残額を、参加者の皆さんのご賛同を得て、ニコボックスに投函させていただきます。

6月誕生日をお迎えの方々より

**投函件数22件 合計 164,500円**